



Weekly 第99号

個室ユニット推進協ニュース

【発行】一般社団法人全国個室ユニット型施設推進協議会

〒226-0015 神奈川県横浜市緑区三保町171-1 TEL: 045-921-0462 / FAX: 045-921-0472

直近の介護関連ニュース(ダイジェスト版)をお届けします。
今週号は2019(平成31)年3月25日(月)～3月31日(日)までの1週間です。
詳細は厚生労働省や各団体のHPなどで確認してください。**赤字は重要ニュース。**

■在留番号の届け出を義務付け 外国人雇用の事業者に(3月26日)

厚労省は2020年3月から外国人労働者を雇用した事業者に対し「在留カード番号」の届け出を義務付けることを決めた。不法就労防止などが目的。

■高齢者虐待 過去最多を更新 介護施設では特養トップ(3月26日)

厚労省がまとめた2017年度中に報告された65歳以上に対する虐待は1万7,078件で過去最多記録を更新した。虐待が認定された施設・事業所510件を分析した結果、特養が155件(30.4%)で最も多かった。被害は認知症患者、女性の割合が高く、身体的虐待が最も多かった。

■介護福祉士合格率 過去最高 ベトナム人好成績(3月27日)

31年度の介護福祉士国家試験の結果が発表され、6万9,736人が合格した。合格率73.7%で過去最高。EPA介護福祉士候補生の合格者は266人で合格率46%。ベトナム人候補生は87.7%で全体合格率や養成校合格率を上回った。

■19年度予算が成立 一般会計初の100兆円台(3月27日)

2019年度予算案が参議院本会議で可決され、成立した。一般会計総額101兆4,571億円、当初予算で初めて100兆円台を突破。10月1日からの消費税率引き上げに備え、景気対策費2兆280億円が盛り込まれた。社会保障関係費34兆593億円。うち介護関係費は約3兆2,300億円(前年度比3.7%増)。

■技能実習生 6年間で171人死亡 法務省PT調査(3月29日)

法務省の外国人技能実習制度に関する検証プロジェクトチームは2012～17年の6年間に技能実習生171人が死亡していたと発表した。病死59人、実習外の事故死53人、実習中の事故死28人、自殺17人、殺人・傷害致死9人など。また失踪の背景として「三六協定違反(未締結含む)」「残業代など割増賃金の不払い」「賃金からの過大な控除」「最低賃金割れ」などの疑いがあり、受入れ事業者の監視が必要だと指摘した。